



—解脱会太陽精神碑—

# かけはし

## 『剛魂健』

を指標に一年を振り返る

早いもので今年も残すところ後わずかとなりました。今年一年、それぞれに色々な事があったと思いますが皆さんにとってどんな年でしたでしょうか？

少年部では、道場連盟主催の夏の全国大会で、小学生・中学生共に全国ベスト16、埼玉県選手権大会では小学男子の部で小嶋修斗君(小6)が優勝、中学女子の部で小嶋紅音君(中3)が準優勝し全国大会に出場致しました。OB門下生も、国体・全国選抜・インターハイ等に出場し、特に本年は、泉和毅君が(順天堂大学4年)全日本都道府県大会埼玉県予選を2年連続優勝し本大会に出場、埼玉県チームの次鋒として活躍し見事優勝、埼玉県の26年ぶり優勝に貢献致しました。

一般部の皆さんも子供達に負けじと、個々に目標を持ち修練を重ね率先して稽古に励む姿勢は、まさに師弟同行であり子供達の見本となって頂きました。錬心館後援会では、門下生拡大を目指し、幼稚園での剣道教室のお手伝い、更に入門募集のチラシ配りなど積極的に活動し、その努力が実り本年度の入門者も着実に増えてきました。今年一年、皆様の温かいご支援を賜り、錬心館の各分野、各年代層で更に大きく飛躍した年となりました。そして平成29年も本年以上に努力精進し、頑張っていきたいと思っておりますのでどうか宜しくお願いします。

1月10日 新年祈願祭・稽古始め  
11日～30日 寒稽古 皆勤89名 精勤17名



2月 第64回全日本都道府県大会予選会  
次鋒の部・大学生 優勝・泉和毅 祝全日本都道府県大会出場

### 3月13日 創立44周年記念館内大会

第一部記念式典、第二部学年別個人戦・大将交代式 第三部卒業生壮行会。先生方・後援会・少年から一般までの門下生で館の44周年と同時に卒業生の新たな旅立ちを祝った感動の日でした。



### 4月2日 解脱錬心館主催錬成会

会場・錬心館(小学生の部)  
・北本中学校体育館(中学男子の部)  
・北本東中学校体育館(中学女子の部、小学低学年)

#### 参加団体

- 茨城5団体・栃木2団体
- 群馬2団体・千葉4団体
- 東京4団体・神奈川4団体
- 山梨1団体・富山1団体

※計23団体・約800名が参加



### 4月29日 第64回全日本都道府県対抗剣道優勝大会(大阪)

優勝

埼玉県代表 泉和毅(順天堂大学4年)



田中館長と記念写真

### 5月 北本市体育協会

功労賞 甲村龍彦(一般)

#### 優秀選手賞

- 一般 山中完悟・甲村龍彦・米山祐司・吉田 潤  
小林竜也・濱藤岳人・上野哲平
- 大学 田中和弥・泉和毅
- 高校 伊藤勇太・新井康平・鈴木悠誠・新井雄大  
林 泰輝・若松将輝
- 中学 栗原千裕・小嶋紅音・関根悠成・濱藤心楓
- 小学 柳菜々海・関根昇之介

#### ★埼玉県高校関東剣道大会予選

##### 男子団体

優勝 本庄第一 泉英太・高2(関東大会出場)  
新井雄大・高1(関東大会出場)

##### 女子団体

第3位 淑徳と野 小林洋菜・高3(関東大会出場)

#### ★神奈川県高校関東剣道大会予選

##### 男子団体

優勝 桐蔭学園 伊藤勇太・高3(関東大会出場)

##### 個人戦

準優勝 伊藤勇太・高3(関東大会出場)

#### ★栃木県高校関東剣道大会予選

##### 男子団体

優勝 佐野日大 新井康平・高3(関東大会出場)

### 5月15日 親子レクリエーション・清水公園



好天に恵まれた5月15日の日曜日に、千葉県野田市にある清水公園で後援会主催の親子レクリエーションが少年部門下生と先生方並びに保護者、総勢130名が参加して開催されました。往復の車中では後援会による、なぞなぞ・似顔絵・風船ゲーム等、少年部から大人まで楽しめる内容が盛り沢山で、笑いが絶えないバスレクとなり、目的地に到着し園内ではアスレチックに挑戦、参加者全員が汗だくになりながら色々なコースに挑戦し、とても楽しい時間を先生方・家族・仲間と過ごし普段道場では見せない子供達の一面も見られとても有意義な一日となりました。

## 年末年始の行事予定

### 《12月》

#### ○ 館の行事

- 17日(土) 稽古納め (全門下生・午前9時～10時半) ※集合8時45分  
※一年の節目である稽古納めです。  
是非、家族そろって子供達の頑張っている姿を見に来て下さい。

### 《1月》

#### ○ 館の行事

- 8日(日) 新年稽古始め(対象:全門下生と家族) 午前9時30分集合  
10時～新年祈願祭(於 御霊地太神社殿)  
初振り、鏡開き～11時半頃終了
- 9日(月・祝)～28日(土) 寒稽古(月曜～土曜まで毎日実施します。但し日曜は休み)
- 第1部 一般・少年部(朝5時半～7時)
- 第2部 少年部3年以下・初心者クラス(月曜～金曜・16時～17時半)
- ※28日(土) 寒稽古納め(朝5時半～7時)



※初心者クラスは夕方の稽古に参加し少年部3年生以下は、朝と夕のどちらに参加してもよい。(月曜～金曜)  
土曜は門下生全員朝の稽古に参加する事。  
(土曜の夕方稽古はありません)  
※土曜日は引き続き午前7時より一般部稽古を実施します。  
出席カードを忘れずに持ってきましょう。  
尚、寒稽古中の通常稽古はありません。

※稽古活動休み＝31日(火)

#### ○ 大会・審査会

- 15日(日) 四地区講習会(一般・川口)
- 15日(日) 北本支部形講習・1級審査会(小6以上・錬心館) 8時半～12時

#### ○ 受入行事

- 15日(日) 北本支部形講習・1級審査会(北本市剣道連盟)

### 《2月》

#### ○ 館の行事

- 7日(火) 通常稽古開始
- 23日(木)・24日(金) 昇級審査会予定(詳細は来年ご案内します。変更する場合があります)

※稽古活動休み＝1日(水)～4日(土)

11日(土・祝) 建国記念日の為

18日(土) 受入行事の為



#### ○ 大会・審査会

- 5日(日) 第65回全日本都道府県対抗剣道優勝大会予選会(一般・上尾)
- 5日(日) 埼玉県道場剣道実技講習会(一般・大宮)
- 12日(日) 段位審査会(初段～三段・上尾)
- 12日(日) 第27回東日本如月剣道大会(小中代表・前橋)
- 20日(土) 称号審査・八段講習会(一般・大宮)
- 25日(土) 第35回武陽旗関東少年剣道大会(小中代表・飯能)
- 26日(日) 埼玉県道場連盟・少年剣道指導者講習会(午前・一般・錬心館)
- 26日(日) 埼玉県道場女子剣道錬成大会(午後・一般・錬心館)

#### ○ 受入行事

- 3日(金) 解脱会節分会(解脱会)
- 17日(金)～19日(日) 全剣連剣道研究会(全日本剣道連盟)
- 26日(日) 埼玉県道場連盟・少年剣道指導者講習会(午前・一般・錬心館)
- 26日(日) 埼玉県道場女子剣道錬成大会(午後・一般・錬心館)

館内大会  
3月12日(日) 午前9時

**6月 ★第43回埼玉県道場少年剣道大会**



**中学生団体**  
**準優勝 (全国出場)**  
 解脱子一ム 大西・内村・鈴木・荒井・栗原  
**敢闘賞 (全国出場)**  
 北本子一ム 大泉・谷口・小嶋・新井・鈴木  
**小学生団体**  
**第3位 (全国出場)**  
 解脱子一ム 小嶋・関根・池田・荒井・柳  
**低学年団体**  
**敢闘賞** 解脱子一ム 柳・石井・伊藤

**★市長杯体育協会長杯争奪北本市民剣道祭**



<b>個人戦</b>	<b>優勝</b>	<b>準優勝</b>	<b>第3位</b>
中学男子	小嶋修斗 (小6)	原口田根中良野根	木松清毛口井毛慈
中学女子	大西波音 (中2)	池田関田干吉関	若友榎樋石櫛久
小6	小嶋修斗 (小6)	池田関田干吉関	若友榎樋石櫛久
小5	小嶋修斗 (小6)	池田関田干吉関	若友榎樋石櫛久
小4	小嶋修斗 (小6)	池田関田干吉関	若友榎樋石櫛久
小3	小嶋修斗 (小6)	池田関田干吉関	若友榎樋石櫛久
小2	小嶋修斗 (小6)	池田関田干吉関	若友榎樋石櫛久
小1	小嶋修斗 (小6)	池田関田干吉関	若友榎樋石櫛久

**★埼玉県道場少年剣道選手権大会**

小学男子個人 **優勝** 小嶋修斗 (小6) **全国大会出場**  
 小学女子個人 **第3位** 友清奈那子 (小6)  
 中学女子個人 **準優勝** 小嶋紅音 (中3) **全国大会出場**

**7月・8月・9月**

**★第43回外国人剣道指導者夏期講習会**



7月22日～7月29日  
 錬心館・解脱研修センターを会場に全日本剣道連盟主催による第43回外国人剣道指導者夏期講習会が行われ、世界44カ



国から58名の剣士が集い、研鑽を積みました。同行事は世界各国への剣道普及、指導者の育成を目的として毎年開催されているもので、錬心館では昭和51年の第2回講習会以来受入れており、今回も講師の一人として田中館長が指導にあられました。

**★全日本少年少女武道大会**



**小学団体**  
**敢闘賞**  
 解脱 小嶋修斗 (小6)  
 先鋒 関根昇之介 (小5)  
 次鋒 池田翔 (小6)  
 中堅 荒井大輝 (小6)  
 副将 柳菜々海 (小6)  
 大将 柳菜々海 (小6)  
 北本 内村亜玖里 (小5)  
 先鋒 田中隆斗 (小4)  
 次鋒 大西真尋 (小4)  
 中堅 田中詩織 (小5)  
 副将 友清奈那子 (小6)  
 大将 大熊日向 (小6)  
 補員 大熊日向 (小6)

**★全国道場少年剣道大会**



**小学団体** 解脱 **試合場1位**  
**全国ベスト16**  
 先鋒 小嶋修斗 (小6)  
 次鋒 関根昇之介 (小5)  
 中堅 池田翔 (小6)  
 副将 荒井大輝 (小6)  
 大将 柳菜々海 (小6)  
 補員 友清奈那子 (小6)



**中学団体**  
**試合場1位**  
**全国ベスト16**  
 先鋒 大西尊 (中2)  
 次鋒 内村日向 (中2)  
 中堅 鈴木秀海 (中3)  
 副将 荒井大成 (中3)  
 大将 栗原千裕 (中3)  
 北本 大泉波音 (中2)  
 次鋒 谷口美月 (中3)  
 中堅 小嶋紅音 (中3)  
 副将 新井貴大 (中2)  
 大将 鈴木陽太 (中3)

**10月31日**

**第44回解脱選抜少年剣道錬成大会**

解脱会主催による恒例の第44回解脱選抜少年剣道錬成大会が、北本市真尾教育長様、埼玉県剣道連盟豊嶋会長他、市関係者並びに県剣道連盟の先生方を始め、多くのご来賓のご臨席を賜り、盛大に開催されました。今年は特に、過去最多となる85チーム（錬心館3チームを含む）が参加し、県内選抜56チーム、県外より選抜された強豪道場29チーム、遠くは愛知県からの参加を頂き、金剛杯・市長杯を目指して緊迫した熱戦が展開されました。試合数の関係で今回予選リーグを無くし1回戦からトーナメント試合とし、県内同志で戦って勝ち上がったチームが県外の強豪道場に挑むという試合内容で、関東規模の大会にして14回を数えますが、当初、県内チームが県外の強豪道場と対戦すると圧倒的大差で負けていたのが嘘のように、どの会場も接戦に次ぐ接戦で、見事県外チームに勝利する道場も見られ、埼玉県少年剣道のレベル向上がはっきりと感じられる大会となり、主催者側としても大変喜ばしいことでありました。我が解脱錬心館Aチームは一回戦からチーム一丸となり、前に前にと技を繰り出し、積極的な試合を展開して準決勝に駒を進め、いよいよ全国屈指の東松館道場との対戦になりました。東松館道場は今年の夏の全国大会で中学生が2年連続日本一に輝いており、他を寄せ付けない強さで準決勝に進出してきました。一進一退の手に汗握る攻防が続き、勝負の行方は代表戦、両



チーム共に大将が選ばれ、気迫溢れる攻めの剣道で善戦しましたが残念ながら一本を奪われてしまい代表戦の末惜敗、東松館道場が2年連続6回目の栄冠を勝ち取りました。又、今大会にご出席頂いた来賓の方々からは、試合内容は勿論の事、迎える主催者側の一日を通しての行き届いた対応に対してお褒めの言葉を頂きました。これも偏に大会運営に対しご支援・ご協力を頂きました一般部・後援会・OB門下生のお蔭様であり、改めて心よりお礼申し上げます。

**11月 埼玉県大会**



**小学生個人**  
**3年生の部**  
**優勝** 伊藤健太  
**準優勝** 柳 瑠里  
**6年生の部**  
**第3位** 柳菜々海

**中学女子個人**  
**優勝** 大泉波音 (中2)

**高校男子団体**  
**優勝** 泉 英太 (本庄第一高校2年)  
 新井雄大 (本庄第一高校1年)  
 ※全国選抜大会出場 (3月開催)

**12月**

**クラス写真 (写っていない子供達ごめんね)**



一年間、一生懸命稽古に励み心と体を鍛え大きく成長しました。少年門下生の更なる精進を期待しています。来年の昇級審査、館内大会に向けて寒稽古を頑張りましょう！

功 勞 賞 受 賞



近藤 紘一 先生

埼玉県剣道連盟より長年にわたり剣道の向上発展に御尽力されその功績をたたえ功勞賞を受賞されました。

☆昇段おめでとうございます-----

六段 大澤尚子  
四段 桑野澄子

—平成28年11月取得分—

☆入門おめでとうございます-----

尾見和奏 (小3) 伊藤和真 (小1)  
木場直哉 (年長) 野澤遼樹 (年長)



☆大会通信

11月

◎桶川バに花杯剣道大会 (小中代表・桶川)



中学女子団体 **優 勝**  
先鋒 大泉波音 (中2)  
中堅 谷口美月 (中3)  
大将 小嶋紅音 (中3)

◎羽生市剣道大会 (小中代表・羽生)



中学男子団体・**優 勝**  
栗原・鈴木・内村・新井・大西  
中学女子団体・**優 勝**  
大泉・谷口・小嶋  
小学生個人・**優勝** 小嶋修斗

12月

◎つくば市剣道大会 (小中代表・つくば)



中学女子団体 **準優勝**  
大泉・谷口・小嶋  
中学男子団体 **敢闘賞**  
内村・大西・新井・矢部  
濟藤・関根

◎毎日レディース剣道大会 (小中一般女子代表・日野)



小中団体 (すみれの部) **優 勝**  
柳・友清・大泉  
一般団体 (桃の部) **第3位**  
川上・大野・奈良

編 集 後 記

門下生諸君にとって辛く厳しい、しかし努力のしがいがあった平成28年も後わずかで終わろうとしています。この一年、子供達は一生懸命稽古に励み、心身共に大きく成長しました。これも先生方は勿論の事、一般部の皆様、後援会保護者の皆様のご理解とご支援、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。来年も宜しくお願い致します。(Y)

～ われ以外皆師也 ～

館 長 田中 宏明

お蔭さま

◆早いもので、12月を迎えた。この「かけはし」も100回目となり、記念に是非ともバトンタッチをしたいとお願ひしたのだが、冷たい視線と共に間髪を入れず発せられた「無理です」という言葉で諦めざるを得なくなった。来年も続けて担当するようですので、見たい人だけ宜しくお願ひしたいと思います。◆今年も一年、門下生諸君は暑い日も寒い日も雨の日も風の日も道場に通り、厳しい稽古に耐えて礼節と克己の精神を養い、よく努力精進されたと心から敬意を表すると共に、当然その陰には、いつも温かく見守って頂くご両親やご家族の存在があればこそと、心より感謝を申し上げる次第である。更に言えば、吉田先生を中心に若い先生達が、何よりも子供達のことを最優先にして朝も昼も夜も春夏秋冬、指導に専念してくれたお蔭であると、手前味噌ながら改めて感謝するものである。と同時に、門下生諸君と同じように若い先生達をこれまで育ててこられたご両親やご家族を始め、剣道のご指導を頂いてきた先生方に対しても、当然ことながら感謝せずにはいられない。私達は、そういう通常では目に観えない(気づかない)多くのお蔭さまを頂いて今日があるという事を忘れてはいまいか。◆剣豪宮本武蔵は「観見二つの目」と教え、観の目つよく、見の目よわく。観は心でみて、見は目でみる。心で察知するという事を重要視して、実際に目で見ることはその次ぎにし、近いところも遠いところも同様に感じなくてはならないと論じている。稽古でも、目に見える相手の動きに捉われていると、その動きに振り回されて逆にそこが隙となって打たれてしまう。目に見える動きの中から、目に見えない相手の意思や心の動きを察知して最終的に目に見えるところを打つ。「心をもって心を打つ」それが極意であり、私のように打ちたい勝たいたいという邪念があると、その心が相手に悟られ技が通じなくなる。これは私達の生活にも言えることで、いくら目に見えるところだけ上手に繕っても、本心が違っていれば相手には通じないし、結局最後は自分の思う通りにはならなくなる。だからこそ、まさに道場訓の教えの如く、お蔭さまの心を知り、多くの人達に支えられて生きていることの喜び、有難さを自覚し、謙虚に自己を磨き高めていきたいと願うものである。◆最後になりましたが錬心館関係各位に対し心より一年の御礼を申し上げます・・・。

